

## 日高市災害廃棄物処理計画（案）に対する市民コメント募集結果

計画に対する意見	市の考え方
<p>本計画は、「地域防災計画」に基づいて計画されたので、基である「地域防災計画」からの見直しが必要かもしれませんが、災害廃棄物の範疇に属すると考え、次の事項を計画に加えることを検討下さい。</p> <p>1 「想定する災害」が直接的災害だけに止まっているが、本市における被災は、首都直下型地震などによるときの間接被災が大きいことを考えなければならないと思料します。</p> <p>東日本大震災の際、本市で起きた混乱は、電力喪失とガソリン不足などでした。</p> <p>首都直下型地震などによる時、長期にわたる電力喪失が考えられ、上下水道の不全状態は想定しておくべきだと考えます。</p> <p>また、直接的災害が想定外の大きさに起きた時、上下水道施設毀損の発生は、私的設備を含み考慮しておかなければならないことだと思います。</p>	<p>貴重なご意見として承ります。</p> <p>本計画（案）のなかで「想定する災害」については、P3に掲載しましたとおり日高市地域防災計画で想定する地震及び風水害を対象としていますが、それぞれに関して間接被災についても想定していくことは重要だと考えます。</p>
<p>2 上下水道のいずれであれ使用不能となった時は、水洗トイレの使用停止につながります。</p> <p>水洗トイレの使用不能の場合、多量に出る汚物の処理を一般の「可燃ごみ」として処理することに危惧を感じるので、検討することを提言します。</p>	<p>水洗トイレの使用不能に伴い発生する汚物については可燃ごみとして処理することは想定しておりません。上下水道施設及び尿処理施設の早期復旧を図るとともに P69に掲載しましたように応援協定締結団体と連携して仮設トイレを各避難所等に設置することを想定しています。</p>
<p>3 計画全般に「自主防災組織」との連携がうたわれると好ましいと考えます。</p> <p>自主防災組織の実状に疑問があるけれど、計画には、組織将来の進展を想定し、特に非常時の場合の「協働思想」は大切なことと思います。</p>	<p>貴重なご意見として承ります。</p> <p>日高市地域防災計画においても災害から一人でも多くの命を守るために最も重要なのは、第一に「自らの身の安全は自らで守る」という「自助」の考え方、第二に、地域や身近にいる人ど</p>

	<p>うしが助け合って取り組む「共助」の考え方であると、自助、共助による防災力の向上に関する基本方針に掲げられています。</p>
<p>過疎のゴミを過密な所へもってきてます。ふつうの常識ではとても考えられないことです。そんなことしていたら、復旧はいくら金があっても足りないし、到底できません。地元で、少しずつみ上げてもしていくのがベストです。早急にそうして行って下さい。</p>	<p>貴重なご意見として承ります。当計画（案）では、災害発生時であっても各地元でそれぞれごみの処理が行われてしまうと適正な処理に支障が生じる可能性があることから、まずはごみを一次・二次の仮置場へ集約してから、市の管理のもと、適正に処理していくことが重要であると考えております。</p>